

下水道の正しい使い方

下水道ができたからといって、何でも流せるというものではありません。

下水道を使用する一人ひとりが注意して、大切に使いましょう。

台所では

野菜くずや残飯、天ぷら油の廃油などを **ぜったい** 流さないようにしましょう。

排水管を詰まらせたり、悪臭を発生させたり、浄化センターの機能を低下させたりします。



ディスポーザーを使用する場合は

処理槽の付いているシステムディスポーザーのうち、**(社)日本下水道協会の設けた基準に基づく適合評価を受けたもののみ使用することができます。**

単体ディスポーザーは処理槽がなく、細かく砕いた生ゴミが、汚水と一緒に下水道管に排出され、悪臭の発生や下水道管のつまり、破損の原因になりますので、絶対に使用してはいけません。

排水口には

台所、浴室などの排水口には大きな物が流れ込まないように、必ず **目ざら** をつけましょう



洗濯には

洗剤を多量に使用すると汚水の処理の妨げになります。

洗剤は、**適量**を使うよう心掛けましょう。

ベランダに洗濯機を置いている方へ
ベランダの排水口は、**一般的に雨水**を排水するところです。

洗濯機の排水パイプは、必ず汚水の排水管へつなげてください。



水洗トイレでは

紙おむつや生理用品、ティッシュペーパーなどのトイレットペーパー以外のものは流さないようにしましょう。



故障の原因になります。紙おむつは汚物を流してからゴミに出しましょう。

トイレが詰まった時は

簡単な詰まりなら、市販されている「ラバーカップ」で排水口の穴を全部ふさぐように押して、勢いよく手前に引きます。

それでも直らないときは、専門業者に連絡してください。



ますやマンホールには

土砂や廃油などの廃棄物を捨てないように、またマンホールをむやみに開けないようにしましょう。



下水道には

ガソリン、シンナー、アルコール類、農薬などの危険物は流さないようにしましょう。

浄化センターの機能を低下させるばかりか、爆発等の危険を起こす原因となり大変危険です。



雨どいは

鳴門市の下水道は、雨水と汚水を別々に流す『分流式』下水道です。

雨どいなどの雨水は、絶対に公共汚水ます(●)につながないでください。

